

# 自己ベスト～2回目の挑戦～

令和7年12月23日  
小坂井中学校 2年  
学年通信 第10号

## 校内駅伝大会

「去年の自分を超えてゆけ」 苦しさへの挑戦、逃げたい気持ちへの挑戦。チームや学級の仲間の応援の声。さまざまな思いをもって臨んだ駅伝大会でした。最後まで気の抜けないデッドヒート。残りの力を振り絞るラストスパート。自分のできる全力を尽くす姿は見る人に感動を与えました。挑戦して得た自信にこれからもさまざまなことに挑んでいきましょう。

内容は紙面にて  
ご確認ください。

内容は紙面にてご確認ください。

## 勝負は、もう始まっている

3学期がスタートすると、3年生は本格的に入試が始まっていきます。2年生のみなさんにとって、入試準備期間が、「あと1年」ということです。「もう1年」「まだ1年」みなさんの捉え方は？

“準備は早い者勝ち” 準備を早く始めた人ほど、有利になっていきます。**3学期(1月終わりごろ)から、これまでの学習を復習するための課題に取り組んでいきます。**この課題は3年生まで継続して使用していくものです。

「ここはわかる」「これってどうだった?」「ここは勘違いしていた」など、それぞれの人の理解を確認して、学習に役立てられるものになるとよいです。

そして、入試が近づくとともに、みなさんにとっての中学校3年間、義務教育9年間の終わりも同様に近づきます。学習面だけでなく、社会生活を送るうえで、必要なことを“学校生活”という社会の中で学び、身につけていけるようにしてください。義務教育は、みなさんに与えられ、“保証された生活”ですが、それ以後の生活は、“自分が選んだ責任のある生活”です。

どんな道にも不可欠な、一つの「力」

楽しいこと、苦しいこと。人生のどんな道でも、最も頼りになる道具は「やり遂げる力」。  
それは、困難から逃げずに立ち向かう精神的な強さのことだ。

1年4ヶ月後、  
君はどこへ向かうのか?

中学校卒業は、人生の大きな分岐点。  
望みが、自分で精進し、  
選んだ道へと進んでいく。  
その先には素晴らしいこと。  
そして未知の冒険が待っている。



「やり遂げる力」

# 立志歩行

立志歩行事前学年集会および協力保護者説明会 @本校体育館

令和8年1月15日(木) 13:40 立志歩行事前学年集会(授業参観)

14:40 立志歩行協力保護者説明会(ご協力いただける保護者のみ)

今後、ご協力いただけるようになった場合については、中学校までご連絡ください。安全管理のため、把握させていただいていない方の参加はご遠慮ください。

当日1月23日(金)、参加生徒が体調不良など、それ以後の活動に参加することができないと判断した場合は、連絡させていただいた上で、現地までお迎えに来ていただく場合があります。

その際は当日の移動本部 学校用携帯 080-7069-9129、070-2210-5338

または、小坂井中学校 0533-78-3322 より連絡させていただきます。

## 立志歩行オリエンテーション集会での学年主任の話より

冠婚葬祭のうち、立志に関する行事は「冠」に当たります。現在の成人式にあたるものですが、その中の行事の一つに、「立志」があります。もともとは、かつて大人になるための儀礼として行われていた「元服の儀」であり、14歳とは心や体が大人への変化を遂げる年齢であり、現代では法律上でも扱いが大きく変わる年齢でもあります。

この「立志歩行」はみんなにとっての大切な行事です、大人になるために必要なことを身につけてほしいと願いを込めて、この行事を企画しました。それは「自分の気持ちをコントロールして、我慢する」ことです。約1年3か月後、みなさんはこの小坂井中学校を卒業して、それぞれの道に進んでいきます。自分が希望して、選んだ道を進んでいきます。その先には楽しいこ

君が向き合う、本当の相手。

この歩行でも辛い競争は、時間や距離ではない、それは自分自身の心の中にいる。「もう無理だ」「やめたい」「もうこんなことだ」、その言葉こそが、乗り越えるべき最大の壁だ。



「もう一歩だけ」— 限界の先にあるもの。

心が折れそうになった時、そこが自分の限界の日だ。自分の限界をコントロールし、苦しさを我慢して「もう一歩だけ」と目を凝らす日々。その一歩が、君を新しい自分へと変える。



と、苦しくてもやり遂げようとするのが待っています。しかし、そればかりではありません、いやで逃げてしまいたいと感じるような出来事にも出会うかもしれません。そのときに、そのできごとから逃げずにやり遂げようとする気持ちを身につけていってほしいです。

人生に起こる出来事をうまくできない原因の一つ

が、その人の感情であるといわれています。「感情に左右されず、自分のやるべきことをやり通せる」「自分の気持ちをコントロールして、苦手なことにも我慢をして立ち向かっていける」ようになってください。

「立志歩行」には苦しさがついています。「自分の気持ちをコントロールして、苦しさを我慢して、乗り越えられる」ようになっていってください。

その力は、一生モノの武器になる。

受験勉強、部活動、将来の仕事。

人生には、この先も数え切れないほどの

「壁」が現れる。

立志歩行で手に入れた「やり遂げる力」は、

その全てを乗り越えるための、

君だけの武器になる。



さあ、はじめの一歩を踏み出そう。

この立志歩行は、あなたがより強く、よりたくましい大人になるための、学校からの贈り物です。恐れずに、挑戦しよう。この一歩が、君の未来を大きく変えるから。

